令和元年8月24日 東京理科大学理工学部 建築学科兼松研究室

2019 年度日本建築学会大会(北陸)に参加します

下記の通り開催される日本建築学会大会学術講演会に、本研究室の助教・学生が参加します。

●大会概要

2019 年度日本建築学会大会「北陸」 ~次の時代は~

会期: 令和元年9月3日(火)~6日(金)

会場:石川県野々市市・金沢工業大学 扇が丘キャンパス

主催:一般社団法人 日本建築学会

●発表者·発表概要

・西尾 悠平(助教)

「3034 高温加熱を受けたコンクリートの受熱温度推定に加熱時間・冷却方法が与える影響について」

「防火 各種材料の加害特性」 【9月3日(火) 15:26~16:22 7号館7・204室】

・小山 拓 (博士3年)

「3078 中性子トモグラフィーを用いた受熱後再養生を施した鉄筋コンクリートの可視化 に関する研究 |

「防火 防・耐火試験法] 【9月4日(水) 14:51~15:23 7号館7・204室】

・崔 烘福 (博士3年)

「1377 腐食の進行が溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた梁部材の構造特性に及ぼす影響に関する実験的研究」

[材料施工 耐久性(5)] 【9月5日(木) 9:30~10:180 23号館23·510室】

・文野 光 (博士2年)

「1046 次亜塩素酸を用いたセメント系材料を想定した六価クロム測定方法に関する研究」 「材料施工 混和剤(4)]【9月3日(火) 16:33~17:13 23号館23・412室】

・上野 一貴(修士2年)

「1331 中性子イメージング技術と FEM 解析を用いた鉄筋コンクリート内部の変形評価」 [材料施工 維持保全・試験方法(5)]【9月3日(火) 14:00~14:40 23号館23・510室】

・亀山 将(修士2年)

「1348 ドローンを用いた中層集合住宅の外壁点検手法に関する研究」 [材料施工 維持保全・ドローン]【9月3日(火) 16:17~17:05 23号館23・510室】

・神田 友輔(修士2年)

「3094 難燃処理木材の劣化外力を考慮した促進劣化試験方法に関する研究」 「防火 木質系材料]【9月4日(水) 16:52~17:24 7号館7・204室】

・桜林 玲佳 (修士2年)

「1014 フェロニッケルスラグ骨材の空隙構造とその内部養生効果に関する研究」 「材料施工 骨材(1)」【9月3日(火) 11:27~12:15 23号館23・412室】

・関 英晶 (修士2年)

「1392 既存鉄筋コンクリート造建築物における中性化と鉄筋腐食の関係に関する研究」 [材料施工 耐久設計]【9月5日(木) 12:03~12:51 23号館23・510室】

・姜 慧頴(修士1年)

「3128 経年劣化を考慮した難燃処理木材ファサードの燃えひろがりに関する研究」 [防火 オーガナイズドセッション 外壁部材の耐火性能と燃えひろがり性状] 【9月6日(金) 10:40~11:28 7号館7・204室】

・小林 謙祐 (修士1年)

「1379 中性子回折法を用いた溶融亜鉛めっき鉄筋の付着性能に関する基礎的研究」 「材料施工 耐久性(5)]【9月5日(木) 9:30~10:18 23号館23·510室】

・小宮 克仁(修士1年)

「1371 セメント硬化体の炭酸化速度とその湿度依存性について」 [材料施工 耐久性材(4)]【9月4日(水) 11:55~12:43 23号館23·510室】

・宮部 あづさ (修士1年)

「3074 高温加熱を受けた鉄筋コンクリートの付着強度に及ぼす再水和の影響」 「防火 鉄筋コンクリート系材料]【9月4日(水) 14:00~14:48 7号館7・204室】

詳細情報は、下記ページからご確認ください。

日本建築学会 HP: https://www.aij.or.jp/

2019 年度日本建築学会大会[北陸]HP:http://taikai.aij.or.jp/2019/